



無所属



生麦駅 踏み切りで大事故 おお急ぎで安全対策を！

8月23日、生麦駅横の踏み切りを歩いていた男性が渡りきれず、列車にはねられ生命を落とす大事故が起きました。

この踏み切りは距離が長く、高齢者や車いすでの横断では間に合わない心配があり、これまでも繰り返し安全対策を求めてきましたがなかなか進まなかったのです。

しかし、もはや猶予はありません。

今回の事故を受け、この踏み切りの安全対策として歩道橋へのエレベーター設置等を至急行うよう、担当する道路局長に求めました。現場を視察した局長は危険性を確認し、ようやくバリアフリー化に向けて動き出す必要を認めました。

事故を二度と繰り返させないために、一緒に声を上げて下さればと思います。

二十三日午後六時五十分ごろ、横浜市鶴見区生麦三、京浜東北線鶴見―新子安間の踏切を歩いて渡っていた近頃の八十代男性が、大宮発大船行き普通電車(十四編成)にはねられ、間もなく死亡した。電車の乗客約千六百人にけがはなかった。

神奈川県警鶴見署によると、踏切は京浜東北線のほか、横須賀線、東海道線、貨物線など線路が八本通って

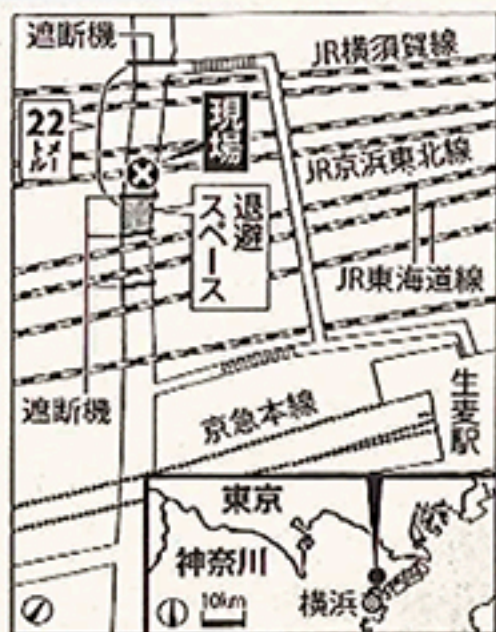
踏切で80代男性死亡

鶴見渡りきれず、はねられ

妻の目前で

に遮断機が下りたといふ。JR東日本によると、この事故で三十本が運休、五十本が最大約一時間遅れ、約七方五十人に影響した。

(2013年8月24日 東京新聞)



(2013年8月24日 毎日新聞より)